

平成28年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	28	学校名	高取国際高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名

飛鳥駅前活性化プロジェクト

2. 活動内容

今年度は、明日香村の玄関口であり、本校の最寄り駅でもある飛鳥駅の周辺を活性化させるために、生徒会として何ができるかを考えていくことにした。そして、地元自治会と古都飛鳥保存財団、生徒会で「飛鳥駅前活性化プロジェクト会議」を発足させ、これまでの飛鳥駅前の除草作業に加え、新しい行事を考えることにした。

① 飛鳥駅前除草作業および花苗植栽作業

平成28年6月12日（日）、「みんなで作る飛鳥駅前花風景の会（事務局 古都飛鳥保存財団）」が行う、飛鳥駅前の除草作業及び花苗植栽作業に、生徒会役員とサッカー部、合気道部の有志約30名がボランティアとして参加。地域の方々と一緒に除草作業や花苗の植え付け、花壇作りなどを行った。その後、古都飛鳥保存財団の事務所、第1回飛鳥駅前プロジェクト会議を行い、秋に吹奏楽部による駅前コンサートを行うことを企画した。

② 飛鳥駅前ふれあいコンサート

全3回の会議の後、吹奏楽部の全面的な協力を得て、平成28年10月23日（日）午後4時からコンサートを実施した。広報活動としては、明日香村の広報に記事を載せてもらったり、生徒が描いたポスターを地元自治会の掲示板に貼っていただいたりした。当日は、家庭クラブもマドレーヌを作り、会場の皆さんに配るなどの協力をしてくれた。また、生徒会役員、家庭クラブ員は古代衣装や、生徒会特製の法被を着て場を盛り上げた。地元の皆さん以外にも、観光で明日香村を訪れた方々も足を止めて演奏を楽しんでくださった。コンサートの最後の曲は唱歌「ふるさと」で、会場の皆さんに歌詞カードをお配りし、演奏に合わせてロザンさんでいただいた。古代文明が花開いた日本の「ふるさと」明日香で本校生徒と、地域の皆さんや観光客の皆さんが、本校生徒の演奏で「ふるさと」を歌った。

3. 成果と課題

地元自治会の方や古都飛鳥保存財団の方と会議をもつことによって、生徒たちは直接地域の方々の高取国際高校に対する思いや期待に触れることができた。また、自分たちの考えをまとめ、伝えていくことの難しさも知ることができ、貴重な経験となった。当日は、たくさんの方にコンサートを楽しんでいただき、生徒たちも達成感を味わうことができた。

これらの活動以外にも、「高取町歴史・文化魅力発見プロジェクト」として、「たかとり城まつり」や「町家の雛めぐり」「高取どろんこ祭り」などにも参加してきた。これらの活動を通して、「地域の人」や「訪れるお客様」を大切にする姿勢を身に付けることができた。

この地域に根付き、愛され、誇れる、そんな高取国際高校であり続けるためにも、今後も活動を続けていきたい。

